

2014年 1月 13日 [月・祝]

開場 / 14:30 開演 / 15:00

ホテルグランド東雲

Tel.029-856-2211

チケット / 3,000円

*未就学児のご入場はお断りしております。
*チケットの払い戻しはお受けしておりません。予めご了承ください。

★一番星
ICHIBANBOSHI

2014
*New year
Concert Vol.3*

一人と人とを繋ぐ‘うた’—

第1部 米谷毅彦氏を迎えて～歌のア・ラ・カルト

第2部 日本の原風景、日本人の心を歌い綴ります

バリトン 米谷 毅彦

ピアノ 中山 ちあき

賛助出演 混声合唱ソラーレ

フェニックスグリークラブ

主催: ★一番星
ICHIBANBOSHI

Profile



Baritono

米谷 毅彦

Takehiko Maiya

1961年、岩手県盛岡市出身。盛岡一高、中央大学法学部法律学科卒業、東京藝術大学院独唱専攻修了。1994-98年渡欧しヴェネツィア、ミュンヒエン、ヴィーン在住、コンスタンツァ国立歌劇場第1バリトン契約、同歌劇場公演"リゴレット"題名役でデビュー。在欧中ドイツ、イタリア、オーストリア、オランダ、ルーマニア他、ヨーロッパ各地で演奏活動を行う。97年ヴィーン国際音楽コンクール声楽2位、フランス歌曲演奏を顕彰されJ.F.ペレヌー協会特別賞受賞。オペラの他にも欧州各地で、オラトリオやカンタータの独唱を多数務める。帰国後は新国立劇場や二期会本公演他に多数主演、一方役者としても俳優座劇場を始め全国の舞台で好評を得る。夥しい数の持ち役に加え近年はバリトンのみならずバス更にテノール役でも成功を収め、新聞や音楽誌にて常に高い評価を得ている。又毎日新聞旅行社"米谷毅彦と行く抒情歌の旅"や"シチリア島と南イタリアの旅"等、解説を伴う音楽紀行も多数催行し成功を収める。聖徳大学大学院講師、日本声楽家協会教務主任、昨年度は早稲田大学にて演劇論を講義。東京荒川少年少女合唱隊、JederSaenger(イエダー・ゼンガー)、GruppeSingen(グルッペ・ズインゲン)、女声コーラス "Dolce"、美浦コーラス同好会の各合唱団にて常任指揮者を務める他、各合唱団に客演しコンクールの審査も多数務める。二期会ブロック活動 "Liebeslieder" 代表、岩手県民オペラ芸術監督、日本声楽アカデミー会員、二期会会員。



Pianista

中山 ちあき

Chiaki Nakayama

京都市立京都堀川音楽高等学校および大阪音楽大学に学ぶ。同大学・教育助手を務めた後、大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウスの専属コレベティートル（数ヶ月間の稽古を要するオペラ制作において、各歌手に歌のテンポや発想を指導するピアニストのこと）として研鑽を積む。その後、東京藝術大学音楽学部指揮科非常勤講師を務める。音楽に内在するドラマを奏でる技術と感性に定評があり、オーケストラを彷彿とさせるダイナミズムと繊細な表現力において、あらゆる共演者から絶大な信頼を得ている。数多くの舞台経験をふまえ、2010年春、型にはまらない自由な発想により客席と舞台とが一体となれるステージを創造する「☆一番星」を立ち上げる。1時間オペラ等、独自の趣向を凝らした企画で高い評価を得ている。さらに地元中学生の合唱活動にも積極的に取り組み、ピアノ伴奏による支援指導で数々の入賞に寄与する。現在、フェニックスグリークラブ、混声合唱ソラーレの指導者兼ピアニスト。

趣味は、美食探訪、ジョギング、登山。つくばマラソンは3度完走し、2012年4月には、かすみがうらマラソンに初挑戦。1998年に大阪から移住し、いつの間にか関西弁も茨城弁なまりに変質中のつくば人である

チケットのご予約はFAX、E-mail、ホームページからお受け致します。

FAX.○29-855-1575 (中山)

E-mail 1bamboshi@gmail.com HP <http://ichibanboshi01.web.fc2.com>

FAX 申込み用紙	チケット 3,000円	枚
	お名前	
	ご住所	〒
	TEL	FAX
	E-mail	

ホテルグランド東雲
Hotel Grand Shinonome
〒305-0034 茨城県つくば市小野崎48番1 電029(856)2211(代)

◆会場までのアクセス◆

- JR常磐線土浦駅下車、車で約15分。
- TXつくば駅下車、徒歩約5分。



お問い合わせ / Tel: 070-5463-9889 [中山]